



## ●●● 求人の実態は？ ●●●



建設業の求人はどれくらいあるの？

2015年6月現在の大阪局全体（フルタイム）の有効求人は、102,457人分あって、そのうち建設業の技能職は、5,370人分で、全体の5.2%。有効求職者は113,915人でそのうち、建設業の技能職を希望している求職者は、1,618人で全体の1.4%なんだよ。有効求人倍率は、全体が0.90倍の中、建設業は3.32倍。建設業を希望している求職者がすごく少ないんだ。



人材不足がはっきりしているのね。他の業種はどうなの？

例えば、製造業の技能職と比較してみよう。有効求人は8,701人分で、全体の8.5%。有効求職者は7,878人で全体の6.9%なんだ。有効求人倍率は、1.10倍だね。建設業の人材不足がよく分かるね！



建設業の賃金はどうなのかな？

全体の職業の平均は、198千円～268千円。建設業の技能職は、204千円～324千円で、製造業の技能職は、187千円～265千円となっているんだ。これで見ると、建設業の方が高いよね。



建設業って、そんなに賃金が低くないんだ。

当所のホームページ（ハローワーク大阪東）に建設業の技能職の求人情報を掲載しているから一度見てみてね。



建設業の技能職ってどういう仕事があるのかな？

今回は、職人といわれる技能職を紹介しましょう！

